

肥前事発第 0815005 号
令和 6 年 8 月

関係各位

独立行政法人国立病院機構
肥前精神医療センター
院長 上野 雄文
(公 印 省 略)

令和6年度 第2回 ブリーフ・インターベンション&HAPPY プログラム研修会
ご案内

時下益々御清祥のこととお慶び申し上げます。

例年、肥前精神医療センターでは、アルコール・薬物関連問題対策に関する臨床研究の成果を広く普及啓発をはかることを目的として、12月に3日間の研修会を開催してまいりました。しかし近年、生活習慣病予防や飲酒運転対策に関連して、多量飲酒者への飲酒量低減法としてのブリーフ・インターベンションや、その補助ツールであるHAPPYプログラムに関する研修のご要望を、各関係機関より多数頂戴していることから、平成25年度から「ブリーフ・インターベンション&HAPPY プログラム研修会」のみ当院で別途開催しております。7月に引き続き、遠隔地からの受講がしやすいようにオンラインでの開催となります。

つきましては、別紙のようなプログラムで開催いたしますので、研修会の受講を希望される方は、肥前精神医療センターのホームページ (<http://www.hizen-hosp.jp/>) に掲載しております募集要項をご覧頂き、10月24日(木)15時までに専用申し込みフォームに必要事項をご記入の上、お申し込み下さい。

日時：令和6年12月5日(木) 9:00~17:00(終了予定)

方法：ZOOM使用によるオンライン研修

不明な点、ご質問等は下記までご連絡下さい。お問い合わせは専用フォームのご利用も可能です。

<問い合わせ先>

〒842-0192 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町三津160
国立病院機構肥前精神医療センター
教育研修部 岡田(内線7805) 坂井(7768)
Tel: 0952-52-3231 Fax: 0952-52-3618
Mail: 607-kyoukenjim@mail.hosp.jp

令和6年（2024年）度

第2回ブリーフ・インターベンション&HAPPYプログラム研修会

募集要項

独立行政法人国立病院機構 肥前精神医療センター

目 次

1. 趣旨
2. 令和4年度研修計画
3. 受講にあたって
 - 1) 受講申請手続きについて
 - 2) 受講許可書等の通知等について
 - 3) 研修費用について
 - 4) 修了証書の授与について
 - 5) 受講上の注意事項
 - 6) 本募集要項についての問い合わせ先

1. 趣旨

アルコール健康障害対策基本法が施行され、生活習慣病予防や、飲酒運転、うつ・自殺対策などとも密接に関連する多量飲酒者対策は、わが国の喫緊の課題となっている。多量飲酒者に対する飲酒量低減法としてのブリーフ・インターベンション (Brief Intervention) は、欧米諸国では 1980 年代から医療現場などで数多くの研究が行われ、その有効性はすでに確立されていると言える。わが国でもその飲酒量低減に対する有効性を確認する研究が相次いで報告されており、平成 25 年度からは特定健診・特定保健指導プログラムにブリーフ・インターベンションが減酒支援として取り入れられ、厚生労働省の令和 5 年度障害者総合福祉推進事業で策定された「健康診断および保健指導におけるアルコール健康障害への早期介入に関するガイドライン」でも、具体的な減酒支援に関する研修として本研修が唯一挙げられている。

本研修会では、ブリーフ・インターベンション技法の基礎を学ぶとともに、その補助ツールとして当院で開発した HAPPY プログラムと集団節酒指導プログラムを、職域、地域、医療の現場で多量飲酒者に対する減酒指導に使用できるようにすることを目的とし、ロールプレイを含め実践的な研修プログラム内容とした。

なお、本研修会の修了者には、HAPPY プログラムと集団節酒指導プログラムが提供され、両プログラム DVD の使用权が与えられる。

遠隔地からの受講がしやすいようにオンラインでの開催とした。

2. 令和6年度研修計画

1) 研修期間

令和6年 12月 5日(木) 9時から17時00分

※7月に開催された第1回と同じ研修内容です

2) 研修会場：ZOOMを用いたWEB研修。

インターネット環境での開催となりますので、参加ご希望の方は、予めZOOMでの配信視聴のできる環境を各自ご準備ください。

3) 研修内容：日程表の通り（講師の都合により日程の変更がある場合があります）。

ロールプレイは5～10人程度のグループでの演習を予定しています。

4) 定員：約100名

※ご応募が定員を超えた場合、主催者側で受講者の選考を行います。

予めご了承下さい。

5) 受講資格

ブリーフ・インターベンションを多量飲酒者対策として、医療、職域、地域などの現場で実践を希望する保健師、看護師、ソーシャルワーカー、栄養士、薬剤師、医師等のアルコール健康障害対策に関わる専門職種で、生活習慣病対策等の健康管理、依存症予防、飲酒運転対策等に医療機関、職域、地域で携わる者

※本研修会受講生には、DVDでFileMaker ProとPower Point (Windows)のソフト上で作成されたアルコール関連問題早期教育、介入用のプログラム(HAPPYプログラム)と教材、および集団節酒指導用の教材を配布します。なお、プログラム使用にはこれらのソフトの所持は必須ではありません。

6) その他

本研修は、「依存症入院医療管理加算」の対象ではありません。

3. 受講にあたって

1) 受講申請手続きについて

(1) 受講申し込みはWeb受付のみとなります。

独立行政法人国立病院機構 肥前精神医療センターのホームページ
<https://hizen.hosp.go.jp> をご参照ください。

(2) 受講申し込みの方法について

①専用申し込みフォームへ必要事項をご記入の上お申し込み下さい。

②事前にグループワークのメンバー編成を行いますので、Zoomにサインインするメールアドレスを「受講端末メールアドレス」に入力をお願いします。

※サインインアドレスは受講決定後変更可能です。

③「連絡先メールアドレス」は、施設宛に受講決定通知や研修に関する連絡をする際に使用するアドレスです。常時連絡が取れるメールアドレスをご入力ください。

④携帯電話からの応募および受講は受け付けられません。ご了承ください。

⑤期間以外のお申込み、HP の応募フォーム以外の F A X ・ 郵送 ・ 電話等による申し込みは受理できませんのでご注意ください。

⑥ホームページよりご応募いただき、応募が完了すると、当院より「応募確認」メールが自動配信されます。必ず「応募確認」メールの受診を確認して下さい。「応募確認」メールが届かない場合は、応募が完了していないということになります。ご注意ください。応募した当日中に「応募確認」メールが届かない場合は研修事務局へご連絡ください。

(3) 応募受付期間

令和6年9月10日(火) 11時～令和6年10月24日(木) 15時

2) 受講許可書等の通知等について

受講の可否については、応募締め切り以降に、応募いただいたメールアドレスへ仮通知のご連絡をいたしますのでご確認ください。

その後、追って所属施設応募者様宛に文書(郵送)でも受講決定通知を発送いたします。必ずご確認くださいようお願いいたします。なお、本年度も定員を超える受講希望が見込まれます。定員を超えた場合は、主催者側で受講者の選考を行います。予めご了承ください。

※電話による受講の可否についてはお答え致しかねます。

3) 研修費用について

(1) 受講料 16,000 円 (内訳: 資料代 16,000 円)

※ 受講決定者には受講決定通知発送時、研修費の振込についての書類を同封いたしますので、各自で入金をお願いいたします。

なお、振込手数料は各自のご負担でお願いします。

※キャンセルは、事務処理の都合上、研修前日までに連絡をいただきました場合に限りさせていただきます。それ以降に受講をキャンセルされた場合、受講料の払い戻しは致しかねますのでご了承ください。

4) 修了証書の授与について

(1) 所定の研修課程を履修した方には修了証書を授与します。

(2) 本研修会の修了者には、HAPPY プログラムと集団節酒指導プログラムが提供され、両プログラム DVD の使用権が与えられます。

5) 受講上の注意事項

(1) 研修会当日ご準備頂きたいもの

- Web 講習が受信可能な環境、
パソコン (受講者1名につき1台ご準備ください。)
Web カメラ (パソコンに内蔵のもので可)
スピーカー (パソコンに内蔵のもので可)
マイク (パソコンに内蔵のもので可)

※Zoom についてのご不明な点等ありましたら、様々なサポートサイトをご参照ください。

(2) 研修テキスト、講義資料について

この研修では、「研修テキスト」と「講義資料」の2種類があります。

- ①研修テキストは所属施設宛に受講者全員に郵送致します。
- ②講義資料 (講師パワーポイント等の資料) につきましては、原則 Web 上のファイルをダウンロードしていただく形でご準備致します。

※Web 上のファイルダウンロードや印刷ができない等で印刷資料をご希望の場合は、郵送可能ですが、印刷郵送手数料 2,000 円を受講料と別途頂きますので了承下さい。

- ③研修資料のダウンロード URL は受講決定後にお知らせ致します。

印刷資料の送付をご希望の方は受講料および手数料の入金確認後の資料郵送となりますのでご了承下さい。

(3) その他

- ①研修担当者より連絡事項がある場合は連絡先メールアドレス宛にお知らせ致しますので、定期的に確認をして頂きますようお願いいたします。
- ②PC の問題、Web 接続環境が整っていない場合など、接続に関するサポートは行っていませんので、ご了承ください。テキスト、講義用資料のダウンロードの制限がある施設につきましては、所属施設のシステム管理者へご相談下さい。
- ③研修後は Web 上での「研修会についてのアンケート」にご協力下さい。

6) 本募集要項についての問い合わせ先

〒842-0192 佐賀県神埼郡吉野ヶ里町三津 160 番
独立行政法人国立病院機構 肥前精神医療センター教育研修部
Mail : 607-kyoukenjimu@mail.hosp.go.jp
TEL : 0952-52-3231 FAX : 0952-52-3618

※募集要項はホームページにも掲載しています。 <http://www.hizen-hosp.jp/>

令和6年度
第2回 ブリーフ・インターベンション&HAPPYプログラム研修
プログラム

令和6年12月5日(木)

司会：松口 和憲

9:00~9:05	あいさつ 杠 岳文(肥前精神医療センター 名誉院長)
9:05~9:35	「ブリーフ・インターベンションの基礎とこれまでのエビデンス」 角南 隆史(佐賀県医療センター好生館 医師)
9:35~10:05	「ブリーフ・インターベンションのポイント：アルコール問題の評価、 フィードバック、目標設定」 武藤 岳夫(向陽台病院 副院長)
10:05~10:15	【 休憩 】
10:15~11:10	「ブリーフ・インターベンションのパッケージ：HAPPYプログラム」 杠 岳文(肥前精神医療センター 名誉院長)
11:10~12:00	「地域におけるアルコール問題の現状と二次予防」 福田 貴博(あきやま病院 医師)
12:00~12:10	【 休憩 】
12:10~12:30	「プログラムを用いた節酒指導(減酒支援)の体験発表」 松尾 詩子(浜松市精神保健福祉センター)
12:30~13:20	【 昼食・グループワーク準備 】
13:20~14:10	「ABCDプログラム、SNAPPYプログラムの紹介、シナリオ・ワークブック説明」 角南 隆史(佐賀県医療センター好生館 医師)
14:10~15:20	グループワーク 「ABCDプログラムを用いた、ブリーフ・インターベンションの実践」 各グループファシリテーター
15:20~15:35	【 休憩 】
15:35~15:50	「UltraBIについて」 手塚 幸雄(沖縄リハビリテーションセンター病院 医師)
15:50~16:10	「ブリーフインターベンションを行政で用いた実例紹介」 松口 和憲(肥前精神医療センター 医師)
16:10~16:45	「集団節酒指導プログラムを用いた介入の実際」 長 祥子(肥前精神医療センター 看護師)
16:45~17:00	総合討論・閉会のあいさつ(杠 岳文)

※プログラムは予定です。都合により変更になる場合がございますのでご了承ください。